

2018年度 活動報告書

(活動期間：2018年4月1日～2019年3月31日)



明治学院大学同窓会

ご挨拶

明治学院大学同窓会
第5期会長 中野薫



第5期大学同窓会運営委員会は早いもので、4月から3年目を迎えることとなりました。

大学同窓会では「同窓生の親睦・交流」、「現役学生への支援」の二本柱をテーマに活動をしています。

2018年は12月2日、「思い出を語ろう！夢を語ろう！～明学生 VS 元明学生～」をテーマに、第10回となる「現役学生・同窓生交流会」を開催しました。

今回は体育会執行部平田怜佑委員長率いる体育会加盟部の学生諸君の協力のもと、全員で約400名の明学生と元明学生が、交流を深めることができました。

親睦会では体育会合気道部と少林寺拳法部の演武が披露され、新加盟した競技ダンス部の華麗なる演舞に、同窓生も学生も大きな拍手を贈っていました。

2018年はソフトテニス部が80周年、合気道部が60周年、バスケットボール部が70周年を迎え、さらにサッカー部、陸上競技部、女子バスケットボール部をはじめとする体育会各部が、快進撃の活躍を見せてくれた年でもありました。各部主将が活動成果報告してくれ、同窓生も誇らしい思いでいっぱいだったと思います。

大学同窓会では今年度も同窓生に呼びかけ、さらに体育会各部を応援していく所存であります。現役学生の活躍が同窓生の輪を広げ、母校全体が発展していくことを望みたいと思います。

親睦会に先がけて開催した「キャリア応援イベント」では、20代～30代中心の若手同窓生が相談員として参加してくれました。3年生の就活に対する熱心な質問に、若手同窓生も親切丁寧にご指導いただき感謝いたします。

そして今回もボランティアセンターにバザー売上金を白金祭「ライブ&カフェ」の売上金と合わせて、約10万円を寄付させていただきました。バザー献品をいただいた同窓生の方々ありがとうございました。ボランティアセンターは20周年を迎えました。大学同窓会は引き続きボランティアセンターの活動を支援していきます。

また数年前から取り組んでいる「オール明治学院校友会構想」プロジェクトは、明治学院同窓会、大学校友会、各関係者と意見交換しながら実現に向けて動いています。

体育会各部の応援や文化系サークルの活動支援、ボランティア活動の支援などを通して、現役学生が活躍できる環境づくりを同窓会が大学と共に構築できれば、「オール明治学院校友会」は実現できるのではないかと思います。

そのためには、サークル同窓会、職域同窓会、ゼミ同窓会、年次同窓会、本部同窓会各支部など各同窓生のご協力が必要だと感じております。

横浜キャンパスの学生・教職員、同窓生とも交流がやっとスタートしました。現役学生、同窓生、教職員、すべての明治学院の人々に寄り添う気持ちがあれば、「Do for Others」の精神のもと、「オール明治学院校友会」設立が母校の発展に結びつくと思います。

今年度も我々は、現役学生・同窓生・母校のためにさらなる活動を展開していきますので、応援のほどよろしくお願いいたします。

I 活動の概要

第5期大学同窓会運営委員会も2年目に入り、活動の基本方針である「同窓生の親睦・交流」「現役学生への支援」を明確に打ち出せた年度であったと思う。

白金祭においては「ライブ&カフェ」をパレットゾーン1階で開催し、学生団体からはクラシックギター研究会、マンドリンクラブ、管弦楽団、Acoustic Mindsの各サークルが素晴らしい演奏を披露してくれた。

同窓生の参加も、4回目の出演になるフォークデュオ「うまかしゅう」、昨年につき合唱団「グリーン・リーヴスOB会」の皆さん、初参加のコール・ディ・ゾンネOBOGグループ「AVE VOLANDO」がそれぞれのパフォーマンスで、同窓生や父兄で賑わう客席を大いに沸かせてくれた。

カフェの売上金45,706円は、交流会バザー売上金と合わせてボランティアセンターへ寄付することとした。

音響を担当してくれた舞台技術研究会4年生の皆さん含めて、出演サークル学生諸君と、OBグループ、応援に駆けつけてくれた学生や同窓生の皆さんと親睦・交流が図れたよきイベントとなった。白金祭期間中はパレットゾーン1階が同窓生同志、そして学生との交流できる空間として、今後もさらに発展させていきたい。

もう一つの活動重点項目である「現役学生・同窓生交流会」は第10回を数え、パレットゾーン2階さん・サン広場で430名の現役学生・同窓生を集めて開催された。今年度は体育会執行部、加盟運動部の協力により、合気道部、少林寺拳法部の力強い演武、競技ダンス部による華麗なる演舞が披露され、同窓生の感動を呼んだ。そして管弦楽団によるウェルカムコンサートやOBジャズバンドの心地よい演奏が、交流会に花を添えてくれた。またボランティアセンターのブースを設置して、学生たちの「Do for Smile@東日本」プロジェクト大槌町吉里吉里での活動などを紹介することができた。同時にバザーを開催し、売上金60,738円をボランティアセンターに寄付することができた。献品いただいた多くの同窓生の方々に感謝申し上げたい。

今回2回目となる「キャリア応援イベント」も、交流会にさきがけパレットゾーン1階において開催することができた。若手同窓生を中心に昨年も参加してくれた方々も含め、50名のOB社会人が相談員として学生たちと就活をテーマに語り合うことができた。次年度以降も同窓生相談員の協力を得て、学生支援を協力を推進していきたい。

また今年度はグリークラブが70周年、バスケットボール部70周年、ソフトテニス部80周年、明学小劇場が50周年を迎え、それぞれの祝賀会に出席させていただいた。体育会サッカー部はアミノバイタル杯準優勝、女子バスケットボール部が二部ブロック昇格を果たし、大学同窓会運営委員も応援に駆けつけた。そして2019年1月3日は、明治学院初の箱根駅伝ランナーが誕生した。体育会陸上競技部鈴木陸選手が、復路9区を関東学生連合チームの一員として力走したのだ。明学横浜キャンパスのお膝元の9区戸塚～鶴見間には、多くの同窓生や応援団、体育会をはじめとした明学生がのぼり、小旗を持って応援に駆けつけた。

他にも横浜国際学会、戸塚まつりに参加し、横浜キャンパスとも連携を開始した。

II 主な活動

1. 「同窓生の親睦・交流」と「現役学生への支援」

(1) 白金祭 LIVE & CAFE 参加

11月1日から3日間、白金キャンパスパレットゾーン1階にて、大学同窓会主催の「LIVE & CAFE」がおこなわれました。

1日（木）、2日（金）は明治学院大学クラシックギター研究会、明治学院大学管弦楽団、明治学院大学マンドリンクラブ、Acoustic Minds が出演しました。3日（土）は全員同窓生でグリーン・リーヴスOB会、「うまかしゅう」のデュオ、今年初出演のグループ「AVE VOLANDO」でした。

舞台技術研究会の学生さんたちには音響技術の側面から支えていただきました。

カフェは、例年通りコーヒー・紅茶にクッキーを付けて200円で販売しました。売上金は全額ボランティアセンターへの寄付いたしました。



グリーン・リーヴスOB会



AVE VOLANDO



明治学院大学マンドリンクラブ



うまかしゅう

(2) 現役学生・同窓生交流会開催

12月2日（日）、「第10回現役学生・同窓生交流会」がおこなわれました。今年のテーマは、「思い出を語ろう！夢を語ろう！～明学生VS元明学生～」でした。

【キャリア応援イベント】

11時30分より白金キャンパスパレットゾーン1階にておこなわれました。同窓生約50名、現役学生約70名が一同に会し、同窓生の話を中心に聞く現役学生や、現役学生へ思いを込めて語りかける同窓生の姿が印象的でした。



同窓生と現役学生との懇談①



同窓生と現役学生との懇談②

【懇親会】

会場をパレットゾーン2階 インナー広場 さん・サンへ移し、13時30分から懇親会をおこないました。現役学生約220名、同窓生約200名が参加しました。今回は体育会執行部の協力を得て、演劇研究部の松本奈々さんとラクロス部女子の井上りさ子さんに司会をお願いしました。

管弦楽団の演奏ののち、中野大学同窓会会長・平田体育会執行部委員長の開会挨拶、松原学長による来賓挨拶、竹越同窓会長の乾杯から会はスタートしました。

乾杯ののち、歓談となり同窓生と来賓の語らい、卒業生同士の懐かしさをかみしめながらの会話、同窓生と現役学生が熱心な会話があちらこちらで見られました。

歓談の間に、今回特別にお料理を提供いただいた同窓生の小暮剛シェフの紹介がありました。小暮シェフは1983年経済学部卒で、国内外で就業を積み、現在は出張料理人として、全国を飛び回っておられます。続いて、OBのジャズシンガー結城章子さんとジャズバンドによる演奏、合気道部・少林寺拳法部による演武、競技ダンス部・応援団による演舞がおこなわれました。特に最後の応援団のリードにより明治学院校歌を斉唱し、大変盛り上がりました。

会場内には、ボランティアセンターの紹介ブースと、大学同窓会によるバザー会場が設けられました。多くの献品が寄せられたバザーでは、たくさんの方にお買い上げいただきました。売上金は全額ボランティアセンターに寄付いたしました。

楽しい時間はあっという間に時間が経ち、新井大学同窓会副会長の閉会挨拶をもって、盛況のなか、お開きとなりました。



明治学院大学管弦楽団



司会の松本さん(左)、井上さん(右)



小暮シェフとパチリ



結城章子さんとジャズバンドの演奏



合気道部の演武



少林寺拳法部の演武



應援団の演舞



競技ダンス部の演舞



ボランティアセンターによる活動報告



盛況なバザー

協力いただいた明治学院大学校友センター、明治学院同窓会、(株)明治学院サービス、明治学院大学ボランティアセンター、明治学院大学体育会執行部、体育会各部、明治学院大学応援団、そして参加していただいた現役学生・同窓生の皆さま、ありがとうございました。

また、キャリア応援イベントにご協力いただいた同窓生、明治学院大学へボン経済人会の皆さま、ありがとうございました。

第10回現役学生・同窓生交流会バザーに献品して戴いた方々は

| | |
|----------------|--------------------|
| (株)ニューオータニ | 岩崎州彦 様 (2001年 大社卒) |
| (株)キングジム | 岩田 健 様 (1985年 大社卒) |
| (株)長谷エリアルエステート | 筑田 良 様 (1982年 大社卒) |
| (株)日の丸自動車興業 | 丸山健一 様 (1981年 大法卒) |
| 小川軒 | 小川 洋 様 (1970年 大経卒) |
| ビゴ東京 | 藤森二郎 様 (1979年 大法卒) |

その他大学同窓会運営委員関係者多数です。ご協力に感謝申し上げます。

(3) ボランティアセンターへの寄付

12月14日(金)に中野大学同窓会会長がボランティアセンターを訪れ、白金祭「LIVE&CAFE」の売上金と「第10回現役学生・同窓生交流会」バザー売上金を寄付いたしました。

ボランティアセンターは明治学院大学の教育理念「Do for Others」を实践する場として、学生と教職員がパートナーシップを築きながら、さまざまな活動をおこなっています。

1日社会貢献プログラム「1 Day for Others」や、岩手県大槌町、陸前高田市で活動する「Do for Smile@東日本」、白金・横浜での地域活動など継続的なボランティア活動に取り組んでいます。

<https://www.meijigakuin.ac.jp/volunteer/introduction/>

大学同窓会ではこれからも、ボランティアセンターで活躍する学生たちの支援となるように、寄付を続けていきたいと思っております。

2018 年度寄付内容

- 白金祭「ライブ&カフェ」 売上金 ￥43,650 募金 ￥2,056
- 第 10 回現役学生・同窓生交流会 バザー売上金 ￥43,830 募金 ￥16,908
- 合計 ￥106,444

白金祭でカフェにご来店いただいたお客様、交流会バザー献品にご協力いただいた同窓生の皆さま、募金をいただいた皆さま、心より御礼申し上げます。



中野大学同窓会会長と杉山恵理子ボランティアセンター長

2. 同窓生・学生団体・学院行事への参加

2018年度は以下の行事に参加しました。

- ① 戸塚まつり
- ② グリークラブ 70 周年
- ③ 体育会ソフトテニス部創部 80 周年記念パーティー
- ④ 第 42 回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント出場壮行会
- ⑤ 第 27 回ホテル白金会
- ⑥ アーベントスキークラブOB・OG会
- ⑦ 明治学院創立記念式典 2018 年度校友の集い
- ⑧ クリスマス音楽礼拝
- ⑨ 應援団幹部交代式
- ⑩ 箱根駅伝応援
- ⑪ 明治学院同窓会 2019 年新年交流会
- ⑫ 女子バスケットボール部二部昇格
- ⑬ ブンレン芸術祭
- ⑭ バスケットボール部創部 70 周年記念祝賀会

①明治学院大学戸塚まつり

5月26(土)27日(日)戸塚まつりが開催されました。戸塚まつりとは、明治学院横浜キャンパスでおこなわれる大学祭で、環境、福祉、国際という3つの柱のもと、大学と地域の方々が協力して創り上げています。2日間の来場者は約6,000名で、9割が戸塚区民、出店では7割が地元の方々とのことです。

*RRP(RE・REPACK PROJECT) 食べ終わったお皿はRRPテントへ

模擬店ではリサイクル容器を使用していました。食べたあとはRRPテントへ持って行くと、50円を返金されます。模擬店で売られている料理には、RRPの食器代50円が含まれているわけです。はし・スプーン・フォーク・コップは使い捨てではなく、食器洗浄機で熱湯消毒しているそうです。

*ベルマークキャンペーン

家庭で集めていただいたベルマークを回収し海外の植林事業に役立たせています。

*キャップ・プルタブキャンペーン

ペットボトルのキャップとアルミ缶のプルタブを集めることで、ワクチンや車椅子になります。

*異文化理解

3本柱企画ブースでは、さまざまなテーマで皆さんに異文化を紹介していました。異文化体験として民族衣装の試着もできました。

模擬店では地元の方々、企業の方が出店していました。留学生も参加して、トッポギやインドネシア料理の模擬店など国際色豊かなイベントでした。

フリーマーケット会場では「カンボジア教育支援団体ポケット」など収益金は国際協力に使われるとのことでした。

グラウンドではアメリカンフットボールジュニア研修会やステージパフォーマンスとしてC館前にて「盆DANCE18」もおこなわれました。

ステージでは学院のサークルや地元の方々のパフォーマンスがおこなわれました。

ヘボンフィールドの横にある緑の丘で「MG牧場」を開催、緑の丘でたくさん子どもたちがヤギとの交流を楽しんでいました。

戸塚まつりは、子どもから大人まで楽しめる楽しい企画が盛りだくさんで、地域の方や学生たちが協力して創りあげる大学祭です。

大学同窓会からは中野会長はじめ4名が参加しました。



②グリークラブ 70 周年

6月17日（日）、グリークラブの『創部70周年記念行事』が白金キャンパスでおこなわれました。

グリークラブは1948年、「専門学校コーラス部」として産声を上げ、以来、1950年に「明治学院大学合唱団」、1958年に現在の「グリークラブ」と改称し、本年70周年を迎えました。

当日は、1950年度生の大先輩を最年長に、世代を超えた200人近いOB・OGが全国から母校に集結、常任指揮者の水野克彦先生、ピアニストの堀江和子先生と現役部員も加わり、さらに永野茂洋顧問教授、竹越同窓会長、中野大学同窓会会長、鶴殿博喜前学長も来賓として出席、盛大な記念行事となりました。

第一部の記念礼拝では、グリークラブOBでもある75年度生の古谷正仁牧師（現、日本基督教団横浜蒔田教会牧師）が現役時代の活動を振り返りながらの心にしみる説教、その後総勢200名で「主の祈り」、後奏に「ハレルヤコーラス」を歌いました。共に過ごした仲間たちが今となりに立って一緒に歌っている、そして現役部員も一緒に歌っている。世代を超えてグリーの仲間がひとつになれた素晴らしい瞬間でした。礼拝終了後にはオルガニストの梅干野安未先生から「こんな大勢の力強い歌声に、弾いていて胸がいっぱいになりました」というありがたいお言葉もありました。

第二部の記念祝賀会では、胡桃沢進OB・OG会長の挨拶に始まり、永野先生のご挨拶、乾杯の後しばし歓談タイム。

歌の団体らしく、現役メンバーの合唱に始まり、グリークラブ卒業のプロのソリストによる独唱、そして参加者全員が4グループに分かれ、与えられた課題曲の讃美歌の出来栄を競う「讃美歌コンテスト」で盛り上がりました。5分だけ練習時間を与えられましたが、それぞれのグループの指揮者に向ける皆の眼差しは現役時代のように真剣そのものでした。

最後には全員が一か所に集まり、学園ソング「あかつきに」「校歌」を歌い、あらためて「合唱」の素晴らしさをわかちあい、懐かしい友との再会、そして現役メンバーとの交流ができた素晴らしい会となりました。



現役生の歌声



グループによる讃美歌コンテスト



チャペルでの讃美歌



参加者の集合写真

③体育会ソフトテニス部創部 80 周年記念パーティー

8月18日（土）明治学院大学ソフトテニス部の創部80周年記念パーティーが、白金キャンパス本館10階でおこなわれました。

来賓、OBOG、現役合わせて、100名近くの人数が集まりました。明治学院同窓会から安田理事、明治学院大学同窓会からは中野会長、大石副会長、藤森副会長が出席いたしました。

冒頭、ソフトテニス部OB会の日比野会長より挨拶があり、その後乾杯となりました。参加者の多くは白金キャンパスを久方ぶりに訪れて懐かしさを感じ、同窓生との再会で話が弾みました。

今年度退任予定の日比野会長、菊地副会長の20年来のご尽力でソフトテニスOB会は維持されてきましたが、次年度よりOB会役員を長年担ってきた大川さんが新会長になることが発表されました。

閉会に先立ち、学校の校歌を斉唱し、若かった頃の思い出に浸りました。話が弾み、品川へと場所を移し、二次会三次会までの飲み会となりました。

またの再会を期して、お開きとなりました。



参加者の集合写真

④第 42 回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント出場壮行会

8月20日（月）白金キャンパスパレットゾーンにおいて、体育会サッカー部の総理大臣杯出場壮行会が開かれました。

「アミノバイタル®」カップ2018 関東大学サッカートーナメント大会準優勝の快挙を成し遂げたサッカー部のお祝いに、そして8月31日から始まる総理大臣杯への激励に、教職員、同窓会、サッカー部OB会、保証人会、応援団、サッカー部スタッフが選手を囲んでエールを送りました。

1回戦はシードのため、2回戦からの出場になりました。結果はベスト8でした。

http://www.jft/match/prime_minister_cup_2018/schedule_result/



手にした賞状



松原学長と選手との懇談



参加者の集合写真

⑤第 27 回ホテル白金会

8月24日（金）第27回ホテル白金会が八芳園にて開催されました。

若い方々の熱気溢れる会場で有意義なお話を伺い、大変勉強になり刺激を受けたひとときでした。

これに先立つ「館内ツアー」も体験しました。ちょうど「MATSURI」フェアが開催されていました。普段は外の庭園が会場ですが、台風の影響で、大広間がお祭りの屋台が楽しめる空間に様変わりしていました。普段入れない部屋も案内していただき、ちょっと得した気分になりました。

今回のホテル白金会で、会長は原田健一氏から西原吉則氏にバトンタッチされました。原田氏から、ホテル白金会会長として最後の寄敲をいただきました。

「第 27 回ホテル白金会を終えて」

台風の影響を受け、酷暑であった8月24日、同窓生には懐かしい八芳園にて、第27回ホテル白金会が開催されました。当日は学院関係者含め90名からなる老若男女、業界の垣根も無く同窓生が参集しました。他大学の慶應義塾大学ホテル三田会、早稲田大学ホテル稲門会を凌ぐ参加人数でありました。

私はホテル白金会の会長として、4年間勤めさせていただきましたが、還暦となったことに加え、2020年の東京オリンピック、パラリンピックを終えた2021年に30周年を迎えることから、ホテルや広く観光業界で活躍する若い同窓生に新たなホテル白金会を構築してもらうため、会長を退任することといたしました。

いま、世界のホテル業界では変革のスピードが早く、環境の変化に対応できる感性を持ち合わせた若い総支配人や女性の総支配人が誕生しています。おかげさまで、ホテル白金会では毎年、手弁当で苦勞を強いている幹事のみなさんにも若い人や熱心な女性陣も加わり、活性化が図られています。今年も新入社員やホテルを志望する学生の参加もあり、世代を超えた交流が会場内のいたるところで見られ、感激いたしました。まさにホテル白金会の求めているものです。

来年も新会長のもと、ホテル白金会が開催されますが、関心のある同窓生は大歓迎ですので、参加されてみてはいかがでしょうか。



原田会長のあいさつ



参加者の集合写真

⑥アーベントスキークラブOB・OG会

10月13日（土）白金キャンパス本館10階に於いてアーベントスキークラブOBOG同窓会が開催されました。今後のOB会の活動、2020年創部60周年記念行事等確認しました。応援団の協力もあり、盛大に終えることができました。



参加者の集合写真

⑦明治学院創立記念式典・2018年度校友の集い

10月27日（土）へボン塾開設155周年を祝す「明治学院創立記念礼拝」と、「2018年度校友の集い」がおこなわれました。

【明治学院創立記念礼拝】

13時から明治学院礼拝堂（白金キャンパスチャペル）にて、伊藤中学・東村山高校校長による司式（司会）でおこなわれました。小暮学院長の式辞では、へボン先生やライシャワー先生の尽力によって、明治学院の礎が築かれたことが披露されました。また、学院長による「永年勤続者表彰」、松原学長による「卒業50周年記念メダル贈呈」も合わせておこなわれ、長年の功労がねぎらわれました。大学卒業以降礼拝に接していなかったために久しぶりの礼拝となり、讃美歌のすばらしさと懐かしさを感じた同窓生も多かったようです。



卒業50周年を迎えた卒業生

【2018年度校友の集い】

続いて、14時15分から「校友の集い」（大学校友会主催）がおこなわれました。この企画は、卒業後0年、10年、20年、30年、40年、50年、60年の方を母校に無料でお招きし、講演やレセプションをおこなうものです。本年も、大学内での松原学長による講演と現役学生によるキャンパスツアー、ホテル雅叙園東京でのレセプションの二部構成でおこなわれました。

松原学長による講演は本館1201教室にておこなわれ、立ち見も出るくらいの盛況ぶりでした。「“Do for Others”の実現へ」をテーマに、明治学院大学の今について講演いただきました。次いで、現役学生によるキャンパスツアーがおこなわれました。講演・ツアーともに、自分たちが学んでいたころと今の大学の違いに驚いている参加者が多く、印象的でした。

レセプションは、ホテル雅叙園東京でおこなわれたこともあり（例年は白金キャンパスパレットゾーンにて開催）、非常に多くの方が来場されました。同級生の交流はもちろん、年代の垣根を越えた交流も旺盛におこなわれました。管弦楽団の演奏や応援団の演舞も披露され、レセプションに華を添えました。盛り上がるなかあつという間に時間は経ち、校歌斉唱を持ってお開きとなりました。



レセプションの様子

来年は2019年・2009年・1999年・1989年・1979年・1969年・1959年・1949年に卒業・修了された方が招待の対象となります。久しぶりにキャンパスへお越しになってはいかがでしょうか。

⑧クリスマス音楽礼拝

12月22日（土）明治学院チャペルでおこなわれた音楽礼拝に参加しました。

バッハの時代と同じ作り方で作られた、世界で4台、日本では最初の完全なバロック様式パイプオルガンの演奏に始まり、東村山高校グリーンハンドベルクワイアのハンドベル演奏に、「牧人ひつじを」や「もろびとこぞりて」といったお馴染みの讃美歌を歌い、クラリネット演奏も流れました。

北川善也明治学院牧師の詞に、石川理明治学院高校長の「クリスマスに見つけよう」と題したメッセージに、入学してキリスト教に触れた私は、久しぶりに学生時代を思い出しました。チャペルには親しんでいましたが、卒業してまた訪れるチャペルも、また感慨深いものがあります。記念にいただいたカレンダー、また来年も楽しみです。



パイプオルガン



クリスマスのチャペル

⑨ 應援團幹部交替式

12月22日（土）16時から、白金キャンパス本館10階にておこなわれました。

※2019年、団長を務めるのはチアリーディング部所属の女子学生です

式典には、体育会執行部、文化団体連合会、愛好会協議会の新旧委員長、会長、副委員長、副会長が出席していました。学生とも懇談できる、貴重な機会でした。



参加者の集合写真

⑩箱根駅伝応援

1月3日箱根駅伝（第95回東京箱根間往復大学駅伝競走）において、陸上競技部鈴木陸選手が、関東学生連合チームのメンバーとして復路9区（戸塚～鶴見間）を力走しました！

明治学院初の箱根ランナーを応援しなければと、各同窓会支部や各サークルOB会、現役の体育会・応援団をはじめとする明学生、そして大学同窓会のメンバーたちも9区の沿道に駆けつけました。

9区の応援地点の一つである京急生麦駅を降りると、明学教職員の皆さんが黄色いMG旗を配布してくれ、否が応でも応援の期待感が盛り上がります。

沿道の応援地点に向かいながら、「明けましておめでとうございます。今年は正月からうれしいねえ！」などと明学はじまって以来の新春の挨拶が交わされていました。

そんなワクワク感の中、沿道には常連校応援の準備を横目に、我々明学応援チームも戸惑いながらも場所を確保して鈴木選手を待ち受けます。

神奈川大、東洋大、青学大のトップチームが通過し、いよいよ関東学連選抜チームの鈴木選手がやってきました！監督車から「オー！鈴木、見ろ！明治学院の大応援団だぞ！うれしいな、がんばれその調子だ！」とアドバイスの声が響きます。

我々応援チームも、「オー！鈴木、明学がんばれ！」の大声援が響きました。あっという間のできごとでしたが、明学魂がひとつのパワーとなって、鈴木選手と全国の明学生とつながった瞬間でもあったと思います。いつもは家でテレビで観戦していた箱根駅伝が、母校愛でつながった2019年の正月でありました。

明治学院大学陸上競技部、鈴木陸選手ありがとうございました。

3月16日に陸上競技部納会で報告会があり、昨年末の箱根駅伝寄付金の総額は¥1,504,883となり、同窓生の皆さんに感謝の報告がありました。

今年度も更なる陸上競技部の発展を祈り、同窓生の応援をつのりたいと思います。



力走する鈴木選手



応援に駆けつけた同窓生

⑪明治学院同窓会 2019年新年交流会

1月20日（日）同窓会新年交流会が開催されました。14時からチャペルでおこなわれた新年記念礼拝、加山久夫氏による講演に続いて、白金キャンパス本館10階大会議場にて新年交流会となりました。竹越同窓会長のご挨拶、山崎理事長のご挨拶、竹尾副学長の乾杯で始まりました。

懇談タイムでは、卒業生のアマチュアバンド「AVE VOLANDO」による演奏、参加者も学生時代に戻った気分が盛り上がりました。

そして、シークレットゲストの登場。大学初の箱根駅伝ランナー鈴木陸選手をはじめ陸上競技部長距離チームのメンバー、黒田部長、棚瀬ヘッドコーチが駆け付け会場が大いに沸きました。会場で陸上競技部の活動資金募金を集めるため、選手一人ひとりが募金箱を持って回りました。選手と同窓生が交流を深め、最後は選手に見送られながらお開きとなりました。



AVE VOLANDO の演奏



陸上競技部長距離チームメンバー

⑫女子バスケットボール部二部昇格

女子バスケットボール部が三部優勝を飾り、42年ぶりに二部Bブロック昇格を果たしました！女子バスケ部員たちの栄誉を称え、二部昇格祝賀会が2月9日（土）に丸の内センタービル「common cafe」で盛大に開催されました。前年度の入れ替え戦で敗退し、無念の涙を流した女子でしたが、その悔しさを練習にぶつけ、今年度はリーグ戦において快進撃を続け、通算成績11勝1敗という見事な成績で三部リーグ優勝を果たしました。入れ替え戦では神奈川大を撃破し、前回果たせなかった二部昇格を見事に決めてくれました。

祝賀会ではバスケットボール部白金会（OB会）の諸先輩方が中心となって、大学関係者や部員父兄方と共に、コーチ陣と部員たちの労をねぎらいました。2018年試合の映像を見ながら、優秀選手賞を受賞した森幾美主将の熱い解説が印象的でした。

2019年も市川弥菜実新主将を中心に明学旋風を起こしてください。



選手の紹介

⑬ブンレン芸術祭

2月16日（土）白金校舎でおこなわれた「文連芸術祭 2019」に行ってきました。
さん・サン広場では、文連会加盟の各団体によるブース展示やライブ演奏がおこなわれました。
アートホールでは、ミュージカルや自主制作の映画祭などが披露されました。
いずれも各サークル同士が協力し合い一体となって盛り上げるイベントでした。



ブース内展示①



ブース内展示②

⑭バスケットボール部創部 70 周年記念祝賀会開催

3月10日（日）バスケットボール部創部 70 周年記念式典が白金キャンパスで開催されました。一部ではOB戦やアトラクションがアリーナ（B1 体育館）でおこなわれ、OBと現役部員との交流が和やかにされていました。

二部は場所をパレットゾーン2階インナー広場さん・サンに移し、祝賀会が開催されました。バスケットボール部白金会坂下義信副会長の開会挨拶に始まり、大学教職員の方々や同窓会関係者など、

白金会 OB・OG の皆さん、そして現役部員の皆さんたちの出席により、盛大な会となりました。

女子はリーグ戦で三部優勝を果たし、入れ替え戦にも勝利して念願の二部 B ブロックへの昇格を果たすことができました。男子もリーグ最終戦まで優勝争いを演じ、結果としては三部 3 位に留まりましたが、三部昇格以来最高の成績を収めました。

大学からは「課外活動奨励賞」を受賞しました。女子が団体賞、男子は団体賞の努力賞、個人賞では森幾美主将とコラン陽介主将が受賞しました。

2019 年度の活躍が期待されるバスケットボール部、祝賀会の最後は市川弥菜実新主将と上田徳貴新主将率いる部員たちの今年度の抱負をそれぞれ発表して、出席者から大きな拍手が起こりました。



参加者の集合写真

III 広報委員会

昨年度に引き続き、大学同窓会ホームページにて、大学同窓会活動に関する行事や、サークル同窓会、職域同窓会などの情報発信をしてきました(ホームページは Facebook、Twitter とともに連動しています。SNS をされていない方も Web からご覧になれます)。又、当ホームページでは、毎月 1 日に「今月のつぶやき」というコーナーで、同窓生のエッセイを掲載していますが、こちらも本年度で 5 年目を迎えることができました。当初は同窓会運営委員が中心となって執筆していましたが、広く一般同窓生の皆さまにも参加していただきたく思い、運営委員の知り合いの同窓生の方にお問い合わせなどのご協力いただいております。又、ホームページ上にも原稿募集のお知らせを告知していきますので、ぜひとも一般同窓生の皆さまにもご参加いただければと思っています。

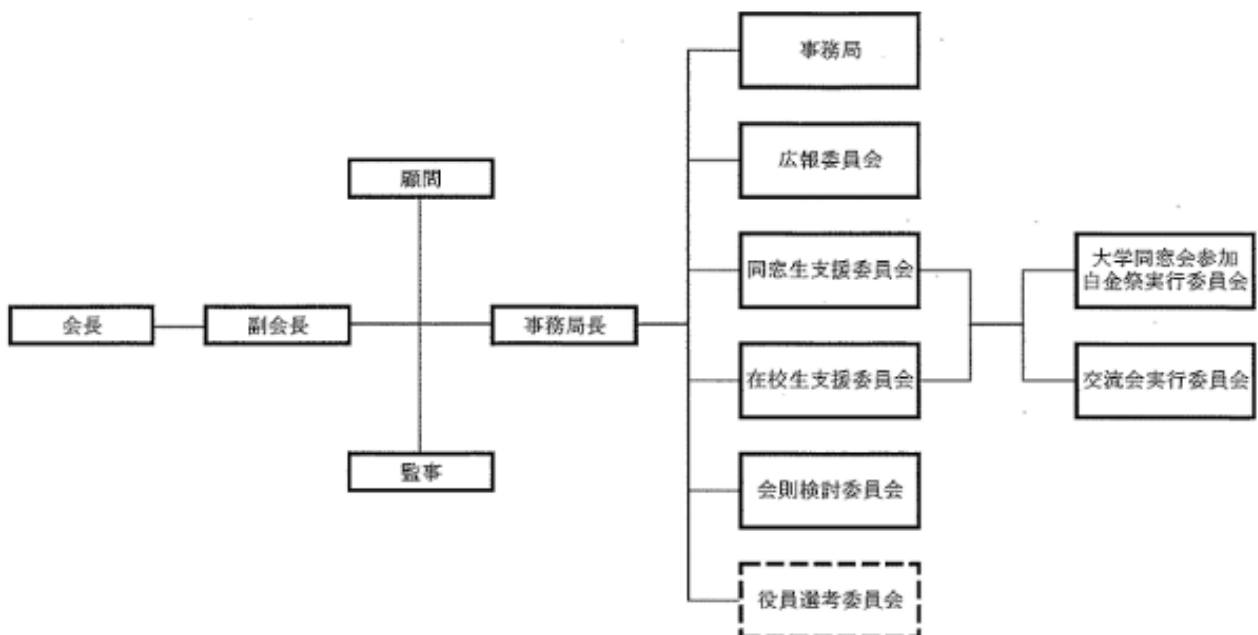
IV 運営委員会

(1) 運営委員会の開催

定例委員会は、大学入試期間の2月及び夏季の8月を除き、原則として第一火曜日に開催した。また三役会や白金祭実行委員会、交流会実行委員会を必要に応じて適宜開催した。

| 回数 | 委員会 | 開催日 | 出席人数 |
|----|------------|-------|------|
| 1 | 第124回運営委員会 | 4月3日 | 17人 |
| 2 | 第125回運営委員会 | 5月8日 | 18人 |
| 3 | 第126回運営委員会 | 6月5日 | 11人 |
| 4 | 第127回運営委員会 | 7月3日 | 14人 |
| 5 | 第128回運営委員会 | 9月4日 | 16人 |
| 6 | 第129回運営委員会 | 10月9日 | 16人 |
| 7 | 第130回運営委員会 | 11月6日 | 14人 |
| 8 | 第131回運営委員会 | 12月4日 | 13人 |
| 9 | 第132回運営委員会 | 1月8日 | 14人 |
| 10 | 第133回運営委員会 | 3月5日 | 15人 |

(2) 2018年度の大学同窓会運営委員会組織図



(3) 第5期運営委員会役員及び実行委員会体制

運営委員 20人

- ★会 長 中野 薫
- ★副会長 大石 尚彦
- ★副会長 藤森 智子
- ★副会長 新井 明子
- ★監 事 吉田 順治
- ★監 事 大嶋 俊治
- ★事務局長 徳沢 幸人
- ★事務局長補佐 菊地 克之
- ★書 記 松波 洋
- ★会計担当 立石 文
- ★広報委員会
 - 委員長 藤森 智子
 - 委 員 花澤 玲子、荒木 敏哉、檜原 泰一
- ★同窓生支援委員会
 - 委員長 井上 芳信
 - 委 員 山本 正信、大嶋 俊治、檜原 泰一
- ★在校生支援委員会
 - 委員長 山川 貢平
 - 委 員 荒木 敏哉、新井 明子、嶋崎 幸成
- ★会則検討委員会
 - 委員長 吉田 順治
 - 委 員 飛木 かおる、山本 好政、原田 健一、徳沢 幸人
- ★校友会担当 徳沢 幸人



明 治 学 院 大 学 同 窓 会

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37
TEL03 (5421) 5190 FAX03 (3441) 0970
E-mail : daigaku-dosokai@meijigakuin-dosokai.jp
URL : <http://meigaku-dosokai.jp/mgu/>